

司馬光

し ば こ う — く わ う 【司 馬 光】
(1019-1086) 中国、北宋中期の政治家・学者。字（あざな）は君実。諡（おくりな）は文正。神宗のとき、王安石の新法に反対して政界を退き「資治通鑑」の編集に専念。哲宗の即位で宰相となり、新法を廃して旧法に復した。死後、温国公に封ぜられたので司馬温公とも称される。文集に「司馬文正公集」がある。